

。基本方針・要求規模

1 概算要求の基本方針

平成17年度概算要求にあたっては、「国民共有の財産として『安全で、美しく、いきいきした海岸』を次世代へ継承していく」という基本理念のもとで、「活力ある社会・経済の実現に向けた重点4分野」に重点的な予算配分を行い、国民のニーズに適切に対応した海岸の実現を目指す。

2 概算要求の規模

事業区分	費目	平成17年度要求額 (A)	平成16年度(当初) (B)	対前年度比 (A)/(B)
港湾海岸事業	事業費	544億円	509億円	1.069
	国費	316億円	289億円	1.094
災害復旧事業等	事業費	12億円	13億円	0.965
	国費	10億円	10億円	1.000

注) 要求額には内閣府分を含む。

3 重点事項の要求額(内訳)

(単位: 億円)

重点事項	平成17年度 要求額	平成16年度 (当初)	対前年度比
1 『安全』 防災の高度化の推進と交通安全対策・危機管理の強化 東南海・南海、東海地震等大規模地震・津波対策の推進 臨海部人口集積地の海岸災害に対する安全確保 津波・高潮防災ステーション等による海岸防災機能の高度化 高潮等の危険が特に高い地域における防護水準の確保 災害弱者対策の推進	430 (251) 79.2%	396 (229) 79.2%	1.09 (1.10)
2 『暮らし』 生活空間の充実等を通じた豊かな生活の実現 少子・高齢化に対応した快適な海辺の実現 地域住民、NPO等との連携強化等地域と一体となった 海辺の創造	65 (37) 11.6%	64 (32) 11.2%	1.03 (1.14)
3 『環境』 地球環境から身近な生活環境までの保全・創造 海辺の環境の保全・創造	20 (9) 2.9%	25 (12) 4.3%	0.80 (0.75)
4 『活力』 国際競争力の強化、都市再生、地域連携や観光振興等を通じた、魅力と活力にあふれる経済社会の形成 美しい海岸景観、海辺の文化資源の保全・創造	28 (20) 6.3%	24 (16) 5.4%	1.16 (1.27)
合計	544 (316)	509 (289)	1.07 (1.09)

注1) 数値の上段は事業費、中段()内は国費、下段はシェアを記す。なお、シェアは国費ベースである。

2) 合計は四捨五入の関係で一致しない場合がある。